

郷地第一・二・三自治会

●老人会は活躍しています

コロナ感染者の急増と記録的な猛暑日が続いた夏でしたが、『郷地長寿会』では、屋外ではラジオ体操、グラウンドゴルフ、ペタンク等、屋内では、輪投げ、カラオケ等の活動を元気に行なっています。市老連で行なったカラオケ大会には岡部晴夫さんが出演して自慢のどを披露しました。これからも、体力を付けて長生きをしようと頑張っています。（郷地長寿会会長 藤尾 敦）



ラジオ体操のメンバー

郷地玉川自治会

●『郷地福友会』で、グラウンドゴルフを開始

今年度から、健康と親睦を図るため、グラウンドゴルフを始めました。郷地長寿会などの様子を見学しながら、自前の道具を買いそろえ、7月24日に最初の練習をしました。今後も皆様に広く参加して頂きながら、市老連の大会などにも参加して行きたいと思えます。講師は、当福友会の山崎氏で、練習日は、第1、第4、第5日曜日の午前9時～と、第2、第3日曜日の午前10時～です。（郷地福友会会長 鳥生邦夫）



東町親睦会

今年も郷地・東町地区恒例の夏祭りが中止となったため、当親睦会では独自に8月20・21日に納涼会の開催を企画しました。ところが8月中旬になっても新型コロナウイルス感染者が減少しなかったため、開催を断念しました。非常に残念です！（東町親睦会会長 田中弘明）

昭島団地自治会

●役員対象の防災訓練を実施

いつ発生するか分からない大震災や水害への対策として、発生した時にまず中心となって活動して頂く自治会役員の皆様には、自治会で所有している災害対策用備品の使用方法を知っておいて頂く必要があります。そこで今期新たに役員になった方を対象に、7月9・23日、8月6日の3回に分けて、操作を熟知した田邊防災防犯部長と理事の指導の下に、無線機、発電機（写真右）、スタ



ンドパイプの操作訓練を実施しました。

●子供会も頑張っています

『あおぞら子供会』も、コロナが沈静化した間に、資源回収や、ボウリング大会などの行事を開催しています。ボウリング大会は、昨年11月と、今年7月のコロナ感染者が増える前に開催できました。また、8月末の3日間は、朝のラジオ体操を、あおぞら公園で行なうことが出来ました。（あおぞら子供会世話人代表 松下裕子）



その他の情報

■稲和会

10月9（17:40～郷地稲荷と大六天の間）・10日（10:30～郷地稲荷→北側の郷地・東町方面）に、万燈神輿の巡行を行なう予定です。当会でこのお神輿を正式に担ぐのは今回が初で、しかも、夜は神輿を飾る提灯に火を入れた姿も、お披露目するそうです。なお、中止の場合は、神社境内の郷地倶楽部事務所にお知らせを貼るとのことです。



■共成小地区委員会

コロナで殆どの活動を中断されている当委員会ですが、毎年田んぼでの米作りは、33年間絶やさず続けています。今年は嬉しいことに、田植えの時期にコロナが下火になったため、久しぶりに5年生のみが対象でしたが、子供たちも参加して田植えをすることが出来ました。とれたお米は収穫祭で餅つきをして地域の高齢者も招いて皆で楽しく味わっていましたが、現在は関係者に配るだけになっています。一日も早くコロナが収束し、米作りのみならず、川遊び、キャンプ、色々な物作り体験教室など、子供たちが楽しく参加できるすべての行事が以前のように開催出来るようになることを、心から願っています。（共成小地区委員会委員長 野口 章）



連合自治会・今後の予定

- ◆～10月末 赤い羽根共同募金
- ◆10月21日 エリアミーティング（福島中地区）
- ◆11月6日 昭島市総合防災訓練（防火防災部）
- ◆11月9日～15日 秋の全国火災予防運動（防火防災部）
- ◆11月22日 自治会役員研修会
- ◆12月3日 自主防災リーダー研修会（防火防災部）
- ◆12月17日 自治会長交流会
- ◆12月29日～30日 歳末特別警戒パトロール（防犯部）
- ◆12月末 連合自治会会報かわらばん40号発行（広報部）
- ◆12月末 防災知っ手帖15号発行（防火防災部）

※予定は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、変更になる場合もあります。

★昭島市自治会連合会のホームページに、郷地東町連合自治会の情報が、掲載されています。ぜひご覧下さい。https://.akishima-jichiren.jp/b01/ 又は『昭島市自治会連合会→検索→各自治会ガイド→第1ブロック』の中にあります。

